レベル
★
登山・ハイキング

大陸系と日本系の植物が混在する日韓国境の島へ

6名様から催行決定

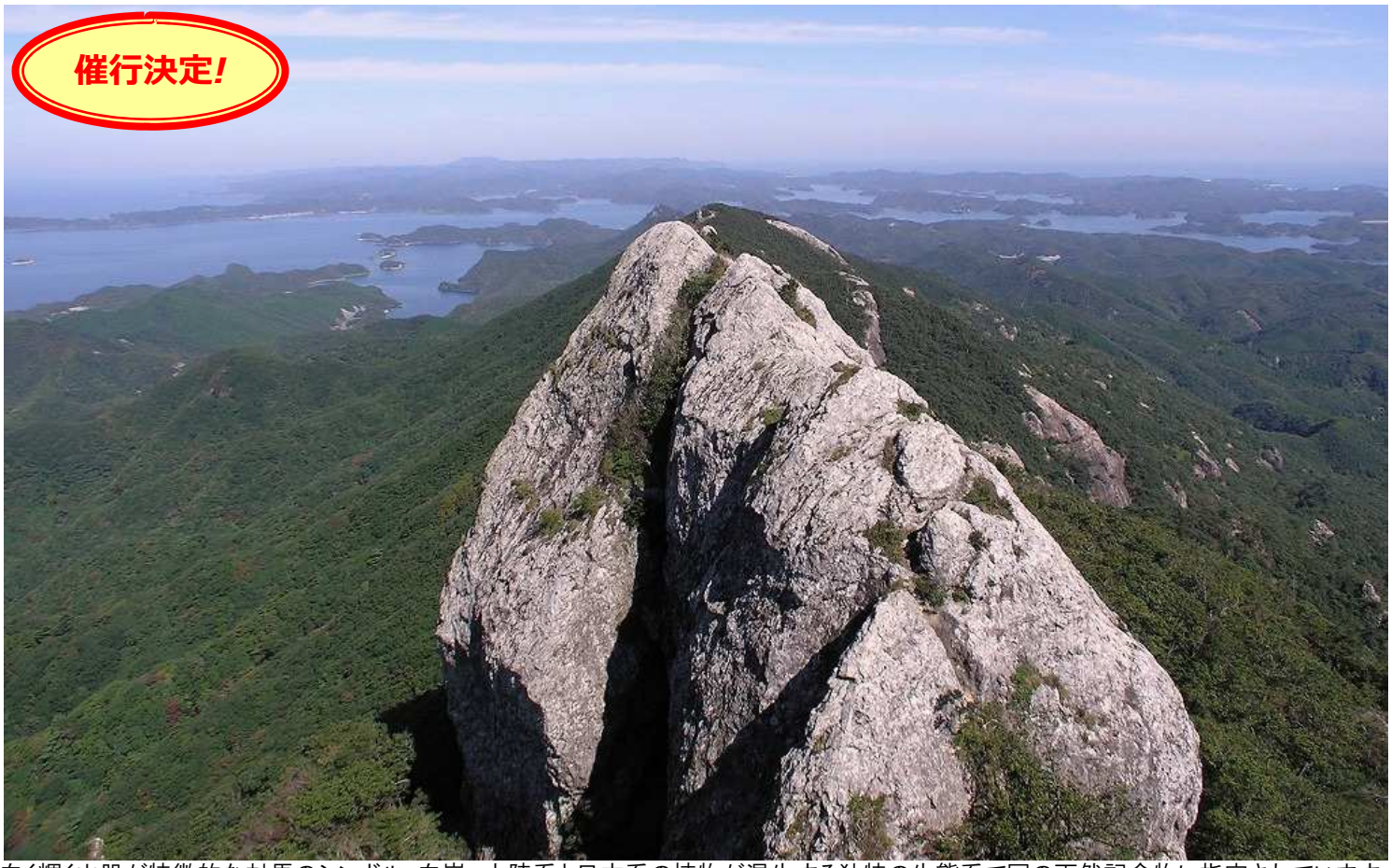
対馬の霊峰 白嶽登山と自然探訪 4日間

長崎県

4月 24 日(日)～4月 27 日(水)

※羽田発着でのご参加、現地(博多港)集合・解散でのご参加も承ります。詳細はお問い合わせ下さい。

旅行代金 **158,000 円(新千歳発着)** **146,000 円(羽田発着)** **115,000 円(博多港発着)**



白く輝く山肌が特徴的な対馬のシンボル・白嶽。大陸系と日本系の植物が混生する独特の生態系で国の天然記念物に指定されています

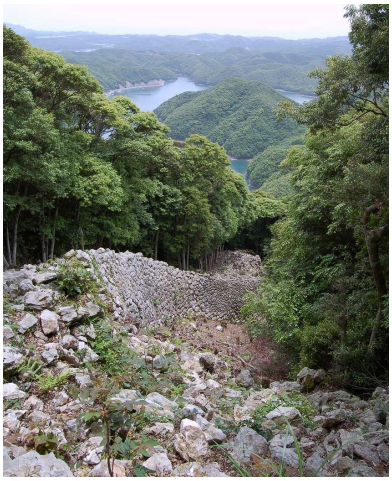
[利用予定航空会社] 全日空、日本航空など
[利用予定ホテル] 厳原／丸屋ホテル または同等クラス
[食事] 朝2回・昼1回・夕2回
[最少催行人数] 6名 **[一人部屋追加料金]** 7，000円
[添乗員] 新千歳空港から全行程同行

ポイント

1. 現地ガイド同行で九州百名山の霊峰・白嶽に登頂
2. 日本では対馬だけに見られる大陸系のツツジ“チョウセンヤマツツジ”や“ゲンカイツツジ”の開花シーズン！
3. 多彩な山野草が見られる龍良山原始林の散策、大海原を眺めながらの古代史跡ハイキングなど「島の歩き旅」を満喫
4. 対馬ならではの郷土の味や温泉も満喫！

日韓国境の歴史が刻まれた山々や森 貴重な自然が息づく島 対馬

九州最北端、本土から 132 ㎞離れた玄界灘に浮かぶ対馬。韓国までの距離はわずか 49.5 ㎞で、古来より対朝鮮の国防の要として重要な地とされてきました。そんな歴史が刻まれた史跡旧跡が島内には随所に点在し、日本文化のルーツを垣間見ることができます。また島土の 89%を山地が占め、霊峰として崇められた白嶽を始め山間部には原始の姿を留める照葉樹林や清らかな渓流が多く残されています。そこはツシマヤマネコなどの貴重な動植物の生息地となり、チョウセンヤマツツジなど大陸でしか見られない植物と日本系の植物が混生する、珍しい自然体系を見ることができます。



↑チョウセンヤマツツジ。白嶽の山中などで 4 月末～5 月上旬に開花する大陸系のツツジ

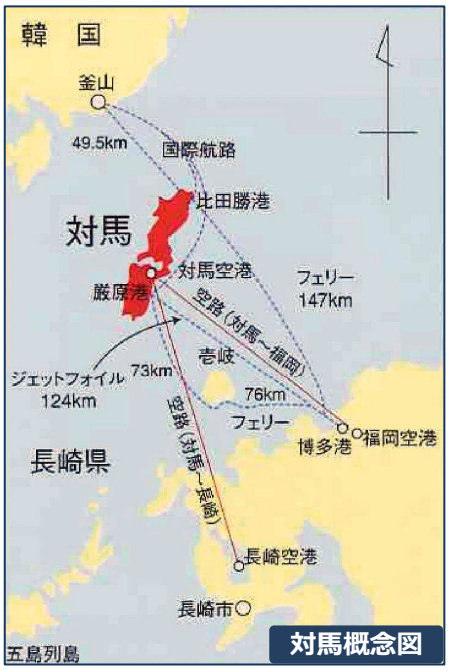
←西暦 663 年の白村江の大敗により唐・新羅の侵攻に備えて築かれた金田城跡(城山)を散策

	日	地　名	行　　程	食事
1	4/24 (日)	新　千　歳 羽　　田 福　　岡 博　多　港	新千歳 **17:30** 発〈**ANA74** 便〉✈羽田 **19:05** 着 羽田からご参加の皆様と搭乗ゲートで合流します。 羽田 **19:55** 発〈**ANA273** 便〉✈**福岡 21:50** 着　着後、**博多港**へ移動。 博多港よりフェリーにて対馬へ。船中でゆっくりお休みください。 博多港(深夜)～〈フェリー〉　※所要約 4 時間 30 分　【船中泊】	― ― ―
2	4/25 (月)	対馬・厳原港 烏帽子岳展望所 韓国展望所 万　松　院 厳　　原	～～**対馬**・**厳原**(早朝) 各自で朝食後、宿に荷物を置いて島内観光へ。 **万関橋**、**烏帽子岳展望所**、**和多都美神社**、**木坂海神神社**、**ヒトツバダコ**の咲く**韓国展望所**など。昼食は各自となります(観光途中の食事処にて)。 厳島に戻り、対馬藩主宗家 10 万石の城下町を散策(宗家菩提寺**万松院**など)。 【厳原／旅館泊】	― ― 夕
3	4/26 (火)	厳　　原 白　　嶽 城山(金田城跡) 厳　　原	現地ガイドの案内で対馬のシンボル・**白嶽**(519m)登山へ。登山口から山頂を往復します。白く輝く石英斑岩の双耳峰が特徴的な岩峰で、条件が良ければ山頂からは韓国の山影を一望。山中では日本で対馬だけに見られる**チョウセンヤマツツジ**と出会えるかもしれません。**●歩程 2.2 ㎞・約 3 時間** 下山後、昼食をとり、防人が築いた古代の要塞・**金田城**(カナタノキ)**跡**がある**城山**ハイキングへ。古代日本における対朝鮮の国防最前線だった古代山城の遺構を訪ねます。**●歩程 2.6 ㎞・約 1 時間** 帰路途中、**真珠(たま)の湯**で温泉入浴後、宿へ。　【厳原／旅館連泊】	朝 昼 夕
4	4/27 (水)	厳　　原 龍　良　山 豆　酘　崎 厳　原　港 福岡／羽田 新　千　歳	国内最大級の照葉樹自然林として国の天然記念物に指定されている**龍良山**(たてらさん・558m)へ。**スダジイ**や**イスノキ**などの巨樹が見られる神秘的の森をハイキング。**●歩程 2.8 ㎞・約 1 時間 30 分** 下山後、島最南西端**豆酘崎**(つつざき)へ。その後、厳原より高速船で博多へ。 厳原港(午後)～〈高速船〉～博多港　※所要約 2 時間 15 分 着後、福岡空港へ。福岡 **17:55** 発〈**ANA264** 便〉✈羽田 **19:35** 着 羽田 **20:15** 発〈**ANA4737**〉✈新千歳 **21:45** 着	朝 ― ―

※歩程は休憩などを除いた実質歩行時間の目安です。※現地の諸事情により、観光場所やルートが多少変更になる場合があります。
※年により開花シーズンは前後するので記載の花が見られない場合もあります。

↑春はヒトツバダコの白花に覆われる韓国展望所

↑郷土料理の「いり焼き」。対馬の地鶏や採れたての魚介類や山の幸を盛り込んだ鍋料理



→龍良山(たてらさん)で見られるスダジイの巨木。古くから信仰の地として樹木の伐採が禁じられてきたため広大な照葉樹の原生林が残されています

↑島最南西端の豆酘崎。対馬海峡と朝鮮海峡の分岐点を見渡します